

「スズランキッチン」をはじめステンレス加工を90年

2-10

株式会社樋口

家庭用キッチンから業務用厨房まで、広くステンレスの加工・製作を行っています。このステンレスの加工技術が基礎となり誕生したのが「スズランキッチン」です。

スズランキッチンはそれぞれの住環境に寄り添い、さまざまなシリーズを展開。お客様の暮らしに合ったキッチンの提案をしています。

清潔で使いやすい「フットペダル式スプレーボトルスタンド」

▶ 製品概要

当社の得意とする金属加工を活用した、フットペダル式スプレーボトルスタンドを開発しました。一般に広く販売されているプッシュ式ボトルを本製品にセットすることにより、ボトルのヘッド部分に触ることなく、フットペダルの操作で消毒液を噴霧することができます。

▶ 開発ストーリー

契機と なったこと

新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、当社の得意とする金属加工を活用し、感染拡大の抑制に貢献できないか？との思いで当社の開発部と「フム噴霧」を開発しました。

課題と 解決方法

さまざまな施設に消毒用装置を設置する場合、使用する年齢層が広く、使用しやすい消毒液の高さが異なることから、どの高さが使いやすいのか、また限定されたボトルだけではなく、多様な種類のボトルが使用できないかなど多くの課題がありました。しかし当社の小中学校、事業所あるいはお店の手洗い流し台を数多く製作している経験を活かし、噴霧する適切な高さを設定しました。また、構造を簡素化することで多様なボトルに対応できるなど、90年の経験を活かし多くの課題を解決しました。

今後の取組み

新型コロナウイルスだけではなく、インフルエンザやノロウイルスなど今後も発生が予想されるウイルスや細菌に対する感染対策の一環として、広く道内の市町村にも認識していただき、設置・利用していただけるような周知活動を継続的に進めていきたいと考えています。

参入への アドバイス

参入に向けた心構えというような大それたものではありません。ただ、普段当社の製品を利用いただいている地域の方々など、多くのお客さまのために今何ができるかという気持ちを持ち続けることが大事だと思います。



フットペダル式スプレーボトルスタンド フム噴霧



各種ボトルサイズに対応



スズランキッチン

【企業概要】
株式会社樋口
〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目2-7
TEL.011-811-4174
http://www.higuchinet.co.jp/

代表者 代表取締役 尾西 三冬
資本金 8,800万円
創業年 昭和5年1月
従業員数 70名

再生成できるプラスチック製品の成形加工・販売会社

2-11

北海化成工業所
HOKKAISEIKOUGYOUSYO

有限会社北海化成工業所

プラスチック製品の成型加工、及び販売を行い、お客さまのご要望に応じた製品をご提供しています。また、製品にした材料は再度自社で原料に戻し、再生成することもできます。

不要になった製品も廃棄せずリサイクルすることにより、環境への配慮と低コストを実現しています。

技術を活かした従来型と歯科医師向け「フェイスシールド」

▶ 製品概要

自社の加工技術を活用しフェイスシールドを開発。従来品に多い頭部にスポンジがついた簡易タイプに加え、歯科医師を対象にシールド部が上下に動く可動式タイプを製造しました。

▶ 開発ストーリー

契機と なったこと

歯科医師、医師の親族（本州在住）からの要望により試作を繰り返していたところ、北海道内でもフェイスシールド類が不足している情報を得て本格生産に踏み切りました。

課題と 解決方法

感染拡大防止のため、いち早く現場に提供する必要がありました。そこで、製品のデザインや形状など詳細にこだわるよりも、現場で役立つもの、機能重視を念頭に置き、さらに当社の加工機や得意な樹脂、部材を用いて早急に量産できるものを設計しました。それにより短期に一定の数量を提供することができました。

外部機関との 連携等

試作において、知人の医師、歯科医師、看護師に繰り返し装着テストを行ってもらい、使用する部材の選別、形状を検討しました。これにより現場では問題なく業務に従事することができたようです。

今後の取組み

医療関係以外の「話す」、「接する」ことが必要な飲食業、一般小売業、接客サービス業、観光サービス業、警備業、建設業など、さまざまな職種、使用シーンに応じた機能や使いやすさを有するシールド類を開発することを目指しています。



フェイスシールド
(可動式、シールド交換可)



フェイスシールド
(簡易式、使い捨て版)



北極・南極の極地で使用されている
【ジャンボソリー】

【企業概要】
有限会社北海化成工業所
〒003-0029 札幌市白石区平和通11丁目65番地2
TEL.011-864-3185
http://plastichkk.xsrv.jp/

代表者 伊吹 敦
資本金 1,000万円
創業年 1970年10月
従業員数 11名

映像処理や伝送技術をベースに医療をネットワーク化

2-12

BORDERLESS Vision
ボーダレス・ビジョン株式会社

ボーダレス・ビジョン株式会社

起業5年の小さな会社ですが、長年放送業界で培ってきた映像処理や伝送技術をもとに医療現場で役立つ「高画質動画の双方向伝送」システムの研究・開発を行ってきました。

基本プログラムは「クラウド型遠隔コミュニケーションシステム」で、「オンライン診療・服薬指導」、「カテーテル治療支援」、「通訳コール」などとして展開しています。

医療のライブコミュニケーション「遠隔診療支援システム」

▶ 製品概要

自社の基本技術を活用した、KizunaWeb-ANGIOを開発。本製品は「ANGIO=血管造影検査／手術」の映像を遠隔地の医師との間で共有し、ライブコミュニケーションで遠隔地の医師が診療の支援を行える装置です。ANGIOに拘らず映像をライブ共有できるシステムであり、ANGIO以外の多くの現場で活用できます。

▶ 開発ストーリー

契機と なったこと

遠隔コミュニケーションシステムを循環器内科医師に紹介したところ、「地方の病院の救急患者を都市部の医師が診療支援するシステムとして使いたい!」との要望があり開発しました。

課題と 解決方法

いつでもどこからでも支援要請に対応できるようインターネット通信を活用していますが、時間帯によって通信帯域が不安定な場合があり、映像の乱れを生じる時があります。伝送レートや解像度の調整などで解決を図っています。

今後の取組み

より高精細映像を安定的に共有できる仕組みを探っていきます。

参入への アドバイス

自社技術が優れていても、技術の押し売りをせず「ニーズ」や「使い勝手」など、現場にマッチさせられるポイントを探ることが重要です。



ANGIO室でのモニター確認



遠隔地からの映像を供覧



【企業概要】

ボーダレス・ビジョン株式会社
〒064-0914 札幌市中央区南14条西6丁目4番18号
TEL.011-563-5522
<https://blv.co.jp/>

代表者 佐々木 春光
資本金 900万円
創業年 2015年10月
従業員数 3名

3

関連行政、関係機関連絡先

1. 行政

- 北海道経済部産業振興局産業振興課健康長寿産業担当
ヘルスケア関連産業への参入支援、立地支援
札幌市中央区北3条西6丁目 TEL.011-204-5336 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/kenko/top.htm>
- 北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課
医務、薬務、看護等に関する各種対応・許認可窓口
札幌市中央区北3条西6丁目 TEL.011-231-4111 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/iyk/index.htm>
- 経済産業省北海道経済産業局地域経済部 健康サービス産業課
バイオ産業、医療機器産業、ヘルスケア産業などの産業振興支援
札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎 TEL.011-709-2311
【バイオ産業、医療機器産業】 https://www.hkd.meti.go.jp/hokii/s_cluster/bt_cluster/index.htm?ref=ssk
【ヘルスケア産業】 https://www.hkd.meti.go.jp/information/kanko_sangyo/index.htm?ref=ssk
- 札幌市経済観光局国際経済戦略室 ものづくり・健康医療産業担当課
健康、医療、バイオ関連産業への支援
札幌市中央区北1条西2丁目 TEL.011-211-2392 <http://www.city.sapporo.jp/keizai/healthcare/index.html>

2. 支援機関

- 北海道ヘルスケア産業振興協議会 事務局(株)北海道二十一世紀総合研究所
ヘルスケア産業創出に向けたモデル事業の実践
札幌市中央区大通西3丁目 北洋ビル6階 TEL.011-231-3053 <http://www.hcs-hokkaido.net/>
- 北海道大学病院医療機器開発推進センター
北海道の医工連携の拠点として医療機器の研究開発、企業等のスタートアップ支援、及び人材育成支援
札幌市北区北15条西7丁目 TEL.011-706-8810 <https://cmedd.med.hokudai.ac.jp>
- 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター
研究開発や事業化に向けた各種支援
札幌市北区北21条西12丁目 TEL.011-708-6392 <http://www.noastec.jp/>
- 北海道医療・福祉機器等関連産業ネットワーク 事務局ノーステック財団
医療機器、福祉機器、ヘルスケアIT等関連産業に関する各種情報発信
札幌市北区北21条西12丁目 TEL.011-708-6392 <https://www.noastec.jp/h-medicalnet/>

3. 関係機関

- 医療機器開発支援ネットワーク(MEDIC) <https://www.med-device.jp/>
- 独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) <https://www.pmda.go.jp/>
- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) <https://www.amed.go.jp/>